

医師主導治験に要する経費の院内助成申請書

公益財団法人 大原記念倉敷中央医療機構
 倉敷中央病院
 院長 _____ 殿

自ら治験を実施する者
 (診療科)
 (氏名)

1. 治験課題名 :

2. 目標症例数: 0 (消費税率: 0.08)

経費区分	摘要	治験実施に要する費用※	自ら治験を実施するものが支払う費用
I. 直接研究経費 (1症例あたり)	治験研究費	(A) 0円 (a) 0円(税込)	円
	※_ 症例分として	(A') 0円 (a') 0円(税込)	円
	謝金(被験者負担軽減費)	(B) 0円 (b) 0円(税込)	円
II. 管理的経費	治験薬管理経費 (_ 症例として)	(C) 0円 (c) 0円(税込)	円(税込)
	備品費	(D) 0円 (d) 0円(税込)	円
	賃金(_ 症例として)	(E) 0円 (e) 0円(税込)	円(税込)
	管理費 (A × 症例数 + B + C + D + E) × 0.2	(F) 0円 (f) 0円(税込)	円(税込)
	管理的経費合計 C + D + E + F	II 0円 0円(税込)	0円(税込)
III. 間接経費	間接経費 (A × 症例数 + B + II) × 0.3	III 0円 0円(税込)	円
契約時支払	II + III	0円 0円(税込)	0円(税込)
差額(院内助成金申請分)			0円(税込)
補填予定の金額	治験終了時、xx料として 円/症例 × _症例	/	円(税込)
	その他()	/	(未定)円(税込)

※(A)、(C)、(E)は、書式19-3、19-3(2)のポイント表からポイントを算出し、書式19-4を用いて費用を算出する。

注) 差額が 100,000 円以下の場合は、運営会議にて報告のみとする。